

認定があったものとみなした中心市街地活性化基本計画の概要

【位置及び概要】

	申請自治体	計画期間 自治体人口 中活区域面積	取組概要
1	宮城県石巻市 (2期)	H27.1～H32.3 (5年3ヶ月) (15万人 56.4ha)	【課題】 ・東日本大震災によるインフラ等の被害より、定住への不安が払拭されず人口減少が続く ・被災した商店街店舗の再開の動きは一部にとどまり、廃業や郊外移転が進む 【取組】 ・市街地再開発、復興公営住宅整備による住宅供給の促進 ・街なかの集客拠点として観光交流施設(仮称:生鮮マーケット)の整備
2	静岡県浜松市 (2期)	H27.1～H32.3 (5年3ヶ月) (81万人 220ha)	【課題】 ・景気低迷等により、前計画の核事業であった再開発が頓挫し、中心市街地の空洞化に歯止めがかからない状況 ・老朽建築物や空き地・空き家の増加など、都市機能の更新が喫緊の課題 【取組】 ・市街地再開発、優良建築物等整備事業による都心居住の推進 ・浜松城をはじめとする観光資源の活用により賑わいあふれる空間を創出 ・既存ストックの利活用による開業・起業を促進



浜松城の改修や徳川家康公関連イベントを展開



宮城県石巻市



旧北上川沿岸に整備される(仮称)生鮮マーケット